

中施策評価書

作成日 令和05年 10月 31日

中施策事業名	公共施設マネジメント推進事業	部課名	行政経営部・公共施設管理課
		作成者	中田 勝次

①めざすまちの姿	24 税収が確保され、持続可能な財政運営となっている
②大施策	収入を確保し、持続可能な財政運営を行う
③中施策	税金を効果的、効率的に使う
④中施策事業の対象	市内の公共施設（道路・都市施設を除く）
⑤中施策事業の意図 <small>(対象をどのようにしたいですか)</small>	市内の公共施設の機能が集約されることで、効率的な施設の維持管理が行われている
⑥中施策事業を構成する 事務事業(手段)	公共施設長寿命化（道路・都市施設を除く）に関すること、公共施設包括管理業務委託導入に関すること、公共施設を管理する各課との連絡調整

■評価指標

中・長期成果に対する目標達成状況						
公共施設適正配置 計画策定の進捗割合	事業実施年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	目標値	100	100	100	100	100
	実績値	100	100			
単位	%					
個別施設計画策定の 進捗状況	事業実施年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	目標値	100	100	100	100	100
	実績値	100	100			
単位	%					

※のついた指標はまちづくり指標に同じ

■コスト

事業実施年度			決算額	決算額	予算額
			令和03年度	令和04年度	令和05年度
① 総事業費(a+b)			4,763千円	27,071千円	
人件費	a 事業費合計		4,763千円	27,071千円	87,340千円
	正規職員	人数	0人	0人	
		b 金額	0千円	0千円	
	非常勤一般職員等 <small>(事業費に含む)</small>	人数	0人	0人	
		金額	0千円	0千円	
人件費合計		0千円	0千円		
② 補助金等(収入)			0千円	0千円	0千円
③ コスト(①-②)			4,763千円	27,071千円	
市民一人あたりコスト <small>(③/市の人口(評価対象年度末時点))</small>			69円	393円	

■評価

評価項目	内容	評価結果		
(1) 有効性	成果指標は目標値を達成していますか	目標達成	○	A
	大施策に貢献していますか	貢献できた	○	
	重点をおく指標は妥当でしたか	妥当であった	○	
(2) 妥当性	中施策実現に向けて、事務事業はそれぞれの役割を果たしていますか(事業の役割が重複していませんか)	期待された役割を果たしている	○	A
	自治体が関与するのは妥当ですか	妥当であった	○	
(3) 効率性	評価指標達成に対する予算規模・単位コストは適正ですか	適正であった	△	B
(4) 進捗状況	中施策事業は計画通りに進んでいますか	計画より進んでいる、計画通り	○	A

■総合評価

上記までの評価指標、コスト、各項目評価の観点からの分析	<p>総合評価【A】</p> <p>道路・都市施設を除く公共施設において、個別施設計画の見直しや長寿命化公共施設中期整備プランの作成は自前で策定することにより必要最小限のコストで実施できた。</p> <p>令和4年度より長寿命化対策事業に基づく調査業務委託が始まったため事業費は令和3年度と比較し大幅に増加したが、業務内容に対する調査成果は適正なものであり、令和5年度以降の事業に十分反映できるものであったが、一部入札不調案件もあったため、予算の設定についてより精度を高め、かつ発注時期にも配慮し遂行する必要がある。</p>
-----------------------------	---

■改善案の検討

現年度に実施可能な改善・調整事項	<p>個別施設計画や公共施設中期整備プランについて改めて施設管理課に説明し理解を図りつつ、各施設運営者や管理者に対しても周知を図るよう促す。各施設管理課に対し、施設改善要望については計画的かつ効果的なプランを、不具合改修については事象確認後早急に提示するようそれぞれ求める。</p> <p>入札不調対策としては、調査や設計業務委託における参考見積数を増やすなど、より精度の高い予算額の算出をする。</p>	
翌年度以降に実施可能な改善・調整事項	<p>予防保全という観点からも改修や機器更新などについては、個別施設計画や公共施設中期整備プランに拘わらずに前倒しを含め早急に検討・対応する。また、学校施設及び保育所施設においては、包括管理業務における保守管理や巡回点検を通じて統一的な基準による施設管理を目指す。</p>	
今後、改善・拡大する事業	事業名	内容、理由、時期等
今後、実施すべき新規事業	事業名(仮称)	内容、理由、時期等
今後、休廃止する事業	事業名	内容、理由、時期等

中施策評価書

作成日 令和05年 10月 31日

中施策事業名	建築物営繕工事事業	部課名	行政経営部・公共施設管理課
		作成者	中田 勝次

①めざすまちの姿	24 税収が確保され、持続可能な財政運営となっている
②大施策	収入を確保し、持続可能な財政運営を行う
③中施策	税金を効果的、効率的に使う
④中施策事業の対象	市内の公共施設（道路・都市施設を除く）
⑤中施策事業の意図 <small>(対象をどのようにしたいですか)</small>	利用者が安全安心に利用できるよう施設を維持する
⑥中施策事業を構成する 事務事業(手段)	公共施設（道路・都市施設を除く）工事の設計監理、実施計画重点事業に関すること、多世代交流施設整備工事に関すること、学校等仮設建築物の設置に関すること、公共施設を管理する各課との連絡調整

■評価指標

中・長期成果に対する目標達成状況						
実施計画重点事業 の実施率	事業実施年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	目標値	100	100	100	100	100
	実績値	100	96			
単位	%					
	事業実施年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	目標値	0	0	0	0	0
	実績値	0	0			
単位						

※のついた指標はまちづくり指標に同じ

■コスト

事業実施年度			決算額	決算額	予算額
			令和03年度	令和04年度	令和05年度
① 総事業費(a+b)			3,432千円	0千円	
人件費	a 事業費合計		3,432千円	0千円	0千円
	正規職員	人数	0人	0人	
		b 金額	0千円	0千円	
	非常勤一般職員等 <small>(事業費に含む)</small>	人数	0人	0人	
		金額	0千円	0千円	
人件費合計		0千円	0千円		
② 補助金等(収入)			0千円	0千円	0千円
③ コスト(①-②)			3,432千円	0千円	
市民一人あたりコスト <small>(③/市の人口(評価対象年度末時点))</small>			50円	0円	

■評価

評価項目	内容	評価結果		
(1) 有効性	成果指標は目標値を達成していますか	目標達成	○	A
	大施策に貢献していますか	貢献できた	○	
	重点をおく指標は妥当でしたか	妥当であった	○	
(2) 妥当性	中施策実現に向けて、事務事業はそれぞれの役割を果たしていますか(事業の役割が重複していませんか)	期待された役割を果たしている	○	A
	自治体が関与するのは妥当ですか	妥当であった	○	
(3) 効率性	評価指標達成に対する予算規模・単位コストは適正ですか	コストを縮減して目標が達成できた	○	A
(4) 進捗状況	中施策事業は計画通りに進んでいますか	おおむね計画通り	△	B

■総合評価

上記までの評価指標、コスト、各項目評価の観点からの分析	<p>総合評価【A】</p> <p>入札不調及び施設利用運営との兼ね合いで一部工事において令和5年度へ移行したものはあるものの、概ね当初の予定通り事業を遂行できた。また、急遽対応が必要となった工事についても、別途補正予算等により事業を実施できた。</p> <p>工事予定年度における適正な事業費計上のため、アスベスト分析調査や長寿命化に関する調査、設計業務委託料等適正な予算計上を行った。</p>
-----------------------------	---

■改善案の検討

現年度に実施可能な改善・調整事項	各施設管理課に対し、施設改善要望については計画的かつ効果的なプランを、不具合改修については事象確認後早急に提示するようそれぞれ求める。	
翌年度以降に実施可能な改善・調整事項	建築基準法第12条定期報告に要する点検の調査・検査結果や各施設管理課における日常点検の結果を整理し、各施設管理課と協議の上実施計画に反映する。	
今後、改善・拡大する事業	事業名	内容、理由、時期等
今後、実施すべき新規事業	事業名(仮称)	内容、理由、時期等
今後、休廃止する事業	事業名	内容、理由、時期等